

SSKP 船橋障害者自立生活センター

2015年5月

うえいぶニュース



〒273-0005 船橋市本町2-4-4 花島ビル1F TEL: 047-432-4554 / FAX: 047-432-4565
URL: <http://www.cil-funabashi.org/> E-Mail: cil-funabashi@cil-funabashi.org

2015年度定期総会のお知らせ

新年度を迎えて一月半が過ぎて、私たち事務局スタッフ一同も気分を新たに毎日の活動に追われています。特に、一昨年から再開した相談支援事業は、利用者も徐々に増えてうれしい悲鳴を上げています。しかし、問題に取り組むほどに見えてくるのは、障害者自身の自己決定の難しさです。自立生活センターが目指してきたのは、まさしく自己決定が尊重される社会の実現であったはずですが、ところが実際にサービス利用計画を作るために障害者自身の希望や家族の希望を確認して行くと、当事者の希望を実現するだけでは問題の解決にならない場合が出てきました。最大限に当事者の希望を実現したいとは思っていますが、何が当事者の希望なのかははっきりしないケースも少なくありません。

障害者が自分の生活を自分で考えて自分で決める、そんな当たり前の状況がなかなか作り出せないでいるわけです。自立生活センターでは以前からピアカウンセリングの事業を実施して自己決定を支援する活動を続けてきました。今年度はそれを一歩進めて、出張ピアカンという形で施設や病院に居たり、家族と共に居てもなかなか外に出られない障害者のもとを訪ねて話を聞いて自分の気持ちを明らかにすることをお手伝いする事業を開始したいと考えています。そのことを通して一緒に自立を目指す仲間を増やすことができれば、それに勝る喜びは無いと思います。

一方で自己決定をしたくても、それを実現するだけの社会資源が乏しいという問題があります。たとえば身体障害者向けのグループホームは市内および近隣地域にはほとんどありません。それらの問題を解決するために、新たに一般社団法人を設立することが本年二月の理事会で承認されて、準備が少しずつ始まりました。そうした状況をふまえて、センターの今年1年の計画について議論していただくために、下記の要項で定期総会を開催することになりました。

会員の皆さんにはすでにご案内をお送りしましたが、事務局のミスで日時と会場を入れ忘れた状態でお送りしてしまいました。基本的なチェックミスであり、心からお詫びします。正しい日時と会場は下記の通りですので、会員の方はもとより、それ以外の方でも関心のある方は是非ご参加いただいて、活発なご意見をお願い致します。

記

日時：6月14日（日）13時30分～16時まで
場所：船橋市中央公民館 4階体育レクリエーション室

2015年度ピア・カウンセリング集中講座のお知らせ

船橋福祉相談協議会は、船橋市の委託により、障害の種類や程度に関わらず誰でも自分らしい生活が送れることを願って、基幹型相談支援事業所と虐待防止センターを運営している団体です。

このたび、同協議会の主催により、「ピア・カウンセリング集中講座」を下記の要綱で開催いたします。今回の講座は皆さんの参加型講座にしていきます。心でピア・カウンセリングを感じて、基礎から学びます。解らないことにもゆっくり丁寧にお答えするつもりです。

ぜひ、ゆったりとした気持ちで参加してくださいね。

開催要綱

- ☆主催 : 船橋福祉相談協議会
- ☆実施主体 : 特定非営利活動法人 船橋障害者自立生活センター
- ☆日程 : 7月31日(金) 13:00 受け付け開始 ~ 17:00
8月1日(土) 9:30 ~ 20:00(交流会を含む)
8月2日(日) 9:30 ~ 12:00
- ☆会場 : 船橋市中央公民館(船橋市本町2-5-5 TEL:047-434-5551)
- ☆定員 : 8名(なお、締め切りは7月25日(土)先着順とさせていただきます)
- ☆参加資格 : 障害を持っている方(種類や程度は問いません)
- ☆参加費 : 無料(交流会以外の飲食費、宿泊費等は各自負担となります)
※ 宿泊について: 宿泊をご希望の方は、別途お問い合わせ下さい。

2015年度ピア・カウンセリング集中講座プログラム

日付	時間	内容
7月31日(金)	13:30 ~ 13:45	オリエンテーション(さあ始めよう)
	13:45 ~ 14:20	自己紹介
	14:20 ~ 14:35	休憩
	14:35 ~ 15:30	リレーションを作る(仲良くなろう)
	15:30 ~ 15:45	休憩
	15:45 ~ 16:45	ピア・カウンセリングって何?
16:45 ~ 17:00	感想	
8月1日(土)	09:30 ~ 09:45	new & goods(良いことあった?)
	09:45 ~ 12:00	障害について(できないことなあに?) ※随時休憩をいれる
	12:00 ~ 13:00	昼食・休憩
	13:00 ~ 14:45	人間の本质(皆が持っているもの)
	14:45 ~ 15:00	休憩
	15:00 ~ 16:45	自立生活プログラム
	16:45 ~ 17:00	感想、質問コーナー
17:00 ~ 18:00	休憩と交流会の場所へ移動	
18:00 ~ 20:00	交流会	
8月2日(日)	9:30 ~ 9:45	new & goods(良いことあった?)
	9:45 ~ 10:30	サポートグループ
	10:30 ~ 10:45	休憩
	10:45 ~ 11:30	アプリケーション
	11:30 ~ 12:00	全体の反省と感想

<申し込み先・お問合せ先>

特定非営利活動法人 船橋障害者自立生活センター

〒273-0005 船橋市本町2-4-4 花鳥ビル1階

Tel: 047-432-4554 Fax: 047-432-4565

Eメール: cil-funabashi@cil-funabashi.org (担当: 小林・杉井)

代表のぼやき・・・

～「ちっとも『大丈夫』じゃない」～



しばらく前のことですが、事務所から家に帰る途中で電動車イスが故障して動かなくなってしまいました。どうやら電動と手動を切り替えるギアが噛み合わなくなってしまったことが原因のようです。その日はたまたま裏通りを通過していたので、交通量も少なく大きな事故にならないで済みましたが、もし車の多い道路で突然止まってしまったら、と思うとぞっとします。

わたしが途方に暮れているところに、買い物帰りのおばあさんが通りかかりました。でも乗っている私の体重と合わせると、150キロになる重い車イスを年老いた女性が動かせるはずありません。結局、その女性が別の通りすがりの男性を呼び止めて、安全な所まで連れて行ってくれました。その男性は三歳くらいの女の子を連れて、近くの公園に遊びに行く途中だったようです。その女の子は、お父さんが私の車イスを押している間中、ずっと「大丈夫だからね」と私を慰めてくれました。純真な子供心に感動したのと同時に、情けない気持ちが合わさって少し複雑な気持ちになりました。もしかしたら、「パパは車イスのオジサンを助けてあげたんだヨ」などと、その日の夕食の話題を提供したかもしれません。

結局、事務所にSOSの電話をかけて助けに来てもらって、無事に自宅までたどり着くことができました。いろいろな人の力を借りて、取り敢えずは事なきを得た形ですが、問題は故障したモーターはつい二か月くらい前に交換したばかりの物だったのです。従って市役所に補装具としての修理の申請をしても受理されませんでした。

結果的に保証期間内という扱いで輸入代理店が責任を負う形で新しいモーターと交換になったのですが、それからまた数カ月して、今度は運転するときを使う最も大事なコントローラーに欠陥が見つかり、アメリカの製造元がリコールをするという事態が起きました。リコール対象は世界中に及び、日本だけでも500台以上だそうです。私は約40年間電動車イスを使っていますが、こうした経験は初めてです。どちらのトラブルも、場合によっては重大事故につながる恐れがあります。

文字通り、毎日の足としてなくてはならない生活を送っているわけですから、作る側も安全を最優先した製品を作りたいと思います。



WAVE ホットペーヅ

ランチミーティングの意味

ウェイブ船橋 M・A

ランチミーティングには二つのタイプがあって、ひとつはスタッフの根岸さんが作ってくれるおいしい料理をみんなで食べる。こちらは根岸さんが腕によりをかけて作ってくれる料理で、毎回たくさんのおいしい料理が並ぶ。根岸さんの料理はいつもすごく美味しい。毎回みんな楽しみにしている。一人暮らしの利用者さんは、根岸さんの「おふくろの味」を楽しみにしてるのではないだろうか。

今回は、また違った趣向のランチミーティングだった。自分たちで作って、自分たちで食べるランチミーティングだった。メニューは、みんなが大好きなお好み焼きと、デザートホットケーキに、アイスクリームやチョコレートソースやフルーツでトッピングしたものだった。

みんな思い思いにトッピングしたホットケーキはすごく美味しかった。私は幻聴妄想が重く、喫茶店に入れないので、こういう豪華なトッピングのホットケーキは、なかなか食べる機会がないので、とてもうれしかった。治美さんは、とてもきれいにホットケーキを焼いていた。私はなかなか丸いホットケーキにならない。焼きムラもあって、きれいな色と形に焼けるのはすごいなあ~と思った。



ホットケーキは、ただちょっとかなり甘かったので、あまりたくさんは食べられないとみんな言っていた。人気があったのは、兼信さんが焼いてくれたお好み焼きだった。バーベキュー用のコンロで焼くお好み焼き。具はキャベツとモヤシの入った豚玉お好み焼きで、とても美味しかった。

今回のみんなが参加する形のランチミーティングは、みんな何かしら調理に参加できたので、楽しかったのではないのだろうか？ いろんな人の味が楽しめたのもよかったのでは？ こういう参加型のランチミーティングは、終わった後自分の自宅での食生活に生かせるという良さがあると思う。一回みんなと経験すれば、自宅でおなじ様な感じで作ることができると思う。

今後、みんなが楽しみにしているランチミーティングにみんなと一緒に参加して、美味しい料理をみんなと作って食べたいと思っています。

最後に、最初の企画から最後まで僕らのために準備していただいた兼信さん夫妻と、いろいろと忙しく動き回って働いていたこまっちゃん、一緒に参加してくれたみんなに感謝してこの文を終わります。ありがとうございました。

WAVE 図書館へようこそ

WAVE M・A

代表の杉井さんや兼信さんと話し合い、「WAVEに図書館を作ろう!」というアイデアが出たのが今年の一月も半ばを過ぎた頃。こまっちゃんやケアネットの守田さん、ボランティアの坂田さんなどいろいろな人に本を寄付してもらい、今は本棚が埋まるほどに本がそろいました。

人気があるのは、やはり「スラムダンク」「デビルマン」などの男性向けマンガや、「ディアティア」などの少女マンガ。普段の生活に使える料理本。将棋や手芸などの趣味の本が人気があります。そのほか、「涼宮ハルヒの憂鬱」シリーズや「狼と香辛料」シリーズなどのライトノベル、「鬼平犯科帳」などの歴史小説もおいています。一度マンガや本を読み、WAVEに遊びに来てください。



◎お勧めの本

「スラムダンク」(井上雄彦 集英社 ジャンプコミックス)



今の若い学生さんにとってバスケ漫画といえば「黒子のバスケ」になるんでしょうけど、30代くらいの世代にとってバスケ漫画といえばこの「スラムダンク」でした。30代の男性にとっては、結構じーンとくるものがあるのでは?

「おうちでシェフ味 基本のイタリアン」(世界文化社 特選実用ブックス)



友達を家に呼んだときなど、ここにあるようなおしゃれなイタリアンが作れたら、結構喜ばれると思います。イタリアンだからといって、決して難しいものばかりではなく、簡単に作れるものも多いです。落合務シェフなど、一流の料理人がわかりやすく解説してくれます。

☆ 本の寄付をお願いします。

料理本など、かなり需要があります。イタリアン、フレンチ、韓国料理などの本はありますが、基本の和食、スタンダードな洋食や中華のレシピ本があると、みんな喜ぶと思うので、そういう料理本を寄付してくださると助かります。インドカレーのレシピもうれしいです。あとは漫画。ラノベよりも、漫画のほうがうれしいです。暮らしの実用書関係(料理、手芸など)は特に大歓迎です。

老いのたわごと その7

ダビデの星(その3)

宮尾おさむ

一週間が過ぎた。突然、Aさんがやって来た。私の前に見覚えのある顔を表わし、「昨日帰ったよ」と言ったのだ。

驚いたことに両足で立っている。Aさんは確か歩けなかったはずだ。幼い頃にポリオにかかり、その後遺症で手足に軽いとは言えない障害があったはずだった。

どういふことだ? 何があったのか?

キツネにつままれたような思いで彼を見ると、Aさんは言った。

「うん、いろいろあってね。何から言えばいいのか整理がつかないんだけど、立っていられるのはリハビリを受けたんだ。中東地域の某所なんだけど、すごい近代設備の病院があって、しかも医師が円盤で来るんだ、別の星からね」

「へえー、すごいね」

「詳しいことは秘密だから言えないけど、とにかく物凄い医療でね、死んだ人間も生き返らせることができるそうだ」

「へえー、本当かよ」

「現にイスラエルとの武力衝突で死者になったはずの戦闘員が、その病院に運ばれているのを見だし、ベッドから生き返って外にまた出て行くのをこの目で確認してんだからね」

「本当かよ。信じられないな」

Aさんの話を簡単に要約すると、前の週に黒い車で拉致された彼は、気がつくとその病院のような場所に運ばれて、足だか腰だかのリハビリ手術を施されたのに加えて、その施設の責任者と見られる人物から一種の任務を言いつかったというのだ。

「日本の首相にこの手紙を手渡すという任務だ」

とAさんは言って、砂だらけの封筒のような物をひらひらさせた。受け取って開けてみると、何やらぎっしり書いてある紙が出てきた。しかしその文字は、アラビア文字とは違っている。もちろん英語やフランス語でもない。なぜか日本語のようなどころがあり、紙を動かしていくとカタカナでこう書いてある。

・・・オナカガスイタヨォ

私は紙を返しながらAさんに言った。

「きみは悪い夢をみたんじゃないのか。夢じゃなければ誰かの暗示にかかって、ありえない事を現実だと思い込んでんだよ。それとも一種の新しい心理療法なのかな?。どれか自分で思い当たるところはないかね」

しかしこれに対するAさんの反応は、私が思ってもいなかったような怒りであった。Aさんは私のあげた夢や暗示や療法のすべてを否定し、私の言葉そのものを否定して、そういうことを私が言うのは、Aさんが経験した事柄や接触した人物に対する悪意から出ていると叫んで、風のごとく去ってしまった。

私はその夜、奇妙な夢を見た。よく分からないが、私はすでに死んでおり、いわゆるあの世とやらに行っている。周囲を見回すと、何人もこれまでに会ったことのある人たちの顔があったが、それもみんなもう亡くなっている人たちだ。

名前を呼ぶ声があるので振り向くと、なんと何年も前に死んでいる母ではないか。

「元気そうだね。お前に会えてうれしいよ」

と母は言って、さらにこう続けた。

「いい加減にお前もこっちにおいでよ。そっちにはお前の喜びになるようなものは、もう何もないはずだよ」

ふと気がつくとも母の頭上で星が一つ光っている。両側に川があり、真ん中には砂漠が広がっている。ダビデの星であった。

2015. 5. 27 おわり

☆☆

古着等を集めています！！

福祉作業所 WAVE では、今年も 10 月にイオンモール船橋で行われる「ふなばし福祉フェスティバル」に参加することになりました。今年は少し趣向を変えて、手作りの写真ホルダーや巾着袋などを展示販売したいと考えています。

つきましては、それらの素材となるご使用済みの着物や浴衣、または端切れなどご不要のものがありましたら、リサイクルを兼ねてご提供いただければ嬉しく思います。材質やサイズ、柄などは一切問いません。

皆さんの暖かいご支援ご協力をよろしくお願い致します。

問い合わせ：障害者福祉作業所 WAVE（担当・兼信）

電話：047-432-4554



☆イトウ君の漢字コーナー

～みんな読めるかな？～

一字一字はよく見るけど同漢字二字にすると!?

- Q1. 各各 Q2. 津津 Q3. 滑滑 Q4. 度度 Q5. 予予 Q6. 否否
- Q7. 偶偶 Q8. 点点 Q9. 態態 Q10. 嬉嬉 Q11. 空空 Q12. 虚虚
- Q13. 昏昏 Q14. 怖怖 Q15. 寸寸 Q16. 和和 Q17. 仄仄 Q18. 区区
- Q19. 努努 Q20. 屢屢 Q21. 総総 Q22. 愈愈 Q23. 然然 Q24. 泌泌
- Q25. 刺刺 Q26. 燦燦 Q27. 抑抑 Q28. 熟熟 Q29. 咆咆 Q30. 縷縷

答え

A1. おのおの A2. さんさん A3. ずつ A4. たびたび A5. かねかね A6. いやいや A7. た
またま A8. ぼちぼち A9. わざわざ A10. いそいそ A11. うつらうつら A12. うかつか A13. う
とうとう A14. おおお A15. ずつ A16. にっこに A17. ぼのぼ A18. まちまち A19. ゆめ
ゆめ A20. しほしほ A21. ぶさぶさ A22. いよいよ A23. しかし A24. しかし A25. ぽつぽつ
ぽつ A26. さんさん A27. そもそも A28. べつべつ A29. ぽつぽつ A30. ろろ

WAVE のうごき

1月

7日(水) ピアサポG勉強会
 13日(火) 認定審査会
 14日(水) 高 様宅訪問
 17日(土) 発達障害フォローアップ研修
 21日(水) FAS-Net 例会市役所 602 会議室
 22日(木) 自立支援協議会
 22日(木) 計画策定委員会
 26日(月) 社協賀詞交換会
 27日(火) 特別支援学校シンポジウム
 27日(火) ジョブサポーター研修
 29日(木) 障害福祉団体連絡協議会例会

2月

2日(月) 職員会議
 4日(水) ピアサポ勉強会
 7日(土) さーくる 連絡調整会議
 7日(土) 地域福祉連絡会
 9日(月) F a s - n e t 研修会
 9日(月) 福祉まつり実行委員会
 12日(木) 事業所集団指導
 14日(土) csk 大会
 19日(木) 作業所運営委員会
 19日(木) FAS-Net 制度政策委員会
 21日(土) NPO 法人理事会
 25日(水) 職業リハ〈ピアサポート〉研修会
 27日(金) モニタリング

3月

4日(水) ピアサポ勉強会
 5日(木) 職員会議
 10日(火) 認定審査会
 12日(木) FAS-Net 例会
 16日(月) ランチミーティング
 21日(土) 誠光園訪問
 23日(月) 福祉まつり実行委員会
 25日(水) ふらっと理事会
 26日(木) JIL 関東ブロック対面会議

4月

8日(水) 認定審査会全体会
 13日(月) ピアカン等打ち合わせ
 14日(火) 職員会議
 20日(月) 特別支援学校訪問
 27日(月) 福祉まつり実行委員会
 28日(火) 認定審査会
 30日(木) fas-net 総会・例会

5月

15日(金) モニタリング
 18日(月) ふらっと総会
 20日(水) F A S - n e t 研修会
 23日(土) 船橋障福団連協議会 第4回総会
 24日(日) 障定協総会
 28日(木) 自立支援協議会

会費納入のお願い

今年度の会費をまだお支払いいただいている方、同封の振込用紙をご利用の上、お早めにご納入下さいますようお願いいたします。

年会費は、正会員が3,000円、賛助会員が5,000円、団体が10,000円となっております。

同封の振替用紙について

この機関紙には全員の方に郵便振替用紙を同封させていただきました。これは会費、介助料、カンパなどを送っていただく際に、便利のように同封したものです。

なお、納入状況など、ご不明な点は事務局までお問い合わせください。

編集後記

団塊の世代のオジさんにとって漫画といって
 思い出すのは、赤胴鈴之助・快傑ハリマオ・
 おそ松くん・天才バカボン・巨人の星・あし
 たのジョー・ゲゲゲの鬼太郎・もーれつア太郎・
 ダメおやじ・プロゴルファー猿・まことちゃん・
 愛と誠・男おいどん・釣りキチ三平・デロリ
 ンマン・ハリスの旋風・オバケのQ太郎・空
 手バカ一代・がきデカ・マカロニほうれん荘・・
 そ、それにしても、ふ、古ーっ!

T 2

カンパのお礼

前号以降、以下の皆様より温かいカ
 ンパをいただきました。

厚くお礼申し上げます。(順不同)

竹本雅昭様 田尾幸三様
 社会福祉協議会様

発行所 東京都世田谷区砧6-26-21
 身体障害者定期刊行物協会
 頒価 100円

ピア・カウンセリング集中講座参加申込書

ふりがな

名前 年齢 歳 性別 男 女（どちらかに○をして下さい）

住所 〒

TEL :

FAX :

Eメール：（あれば書いてください）

障害名：

使っている補装具（下のどれかに○をしてください）

< 電動車イス 手動車イス 杖 白杖 補聴器 その他 >

言語障害がありますか？（下のどれかに○をしてください）

< 聞きとりづらい 多少ある 言語障害はない >

* 宿泊について

宿泊を希望しますか？（どちらかに○をしてください）

宿泊を希望する 宿泊を希望しない

* 講座の受講経験について

あなたが受講したピアカウンセリング講座の回数・主催団体を書いて下さい

- ・ピア・カウンセリング集中講座 回 主催団体：
- ・ピア・カウンセリング長期講座 回 主催団体：
- ・初めて受講する

* 講座中の介助者の依頼をどうしますか？（下のどれかに○をしてください）

1. 介助者は自分で連れてくる（介助者氏名： ）
2. 介助者はセンターに依頼する（原則として有料となります。詳細はお問い合わせください。）
3. 介助者は特に必要ない

（裏面に続く）

